

障害者の介護保障を考えるシンポジウム

～地域で自分らしく暮らすとは～

参加費無料

予約不要

第1部 講演 「 **タイトル未定** 」 14:15～15:15

講師：中西 正司さん

地域での自立生活とは？公的保障によってどのような自立生活が実現できるのか？

障害があっても地域で自分らしく暮らすとはどういうことなのかについてお話しいたします。

第2部 ミニ講義「地域での自立生活の権利性と公的保障」 15:25～15:45

講師：藤岡 毅さん

地域での自立生活の法的根拠とは？介護の公的保障を受けるためにはどのような制度が利用できるのか？全国の数々の交渉や裁判に関わった弁護士の視点からお話しいたします。

第3部 高知での自立生活の実践 15:45～16:45

高知で介護保障を受けて自立生活をする当事者と高知の弁護士たちの取り組みをご紹介します。

中西 正司（なかにし しょうじ）

20歳の時に交通事故により受傷し、四肢まひになる。

1986年、国内初の自立生活センターであるヒューマンケア協会を設立。

ヒューマンケア協会代表、全国自立生活センター協議会副代表、DPI日本会議理事、内閣府障がい者制度改革推進会議総合福祉部会元委員、厚労省身体障害者ケアガイドライン体制検討委員会元委員

<おもな執筆>

岩波新書「当事者主権」（共著）ほか

藤岡 毅（ふじおか つよし）

弁護士（東京弁護士会所属）

内閣府障がい者制度改革推進会議総合福祉部会元委員、東京弁護士会福祉制度部会長、日弁連障がい者差別禁止特別部会委員、障害者自立支援法違憲訴訟全国弁護団事務局長、障害と人権全国弁護士ネット会員、介護保障を考える弁護士と障害者の会全国ネット共同代表

<おもな執筆>

「ケーススタディ障がいと人権」（生活書院・共著）

「障害者の介護保障請求権をめぐる画期的判決」（賃金と社会保障 1439号）

「障害者自立支援法違憲訴訟の意義」（賃金と社会保障 連載 1483号～1508号）

「障害者自立支援法違憲訴訟 立ち上がった当事者たち」（生活書院・共著）

「どんなに重い障害・難病でも地域で自分らしく暮らしたい！」

そんな思いが最近、全国で交渉や裁判によって実現しています。

重度の障害がある人も地域で自立して生きていけるように。

障害者権利条約が国連で採択され、国でも障害者制度改革が行われています。

しかし、現実に地域で生きていくことには様々な壁があります。

公的介護を受けることでどのような自立生活が実現できるのか？公的介護を受けるためにはどうしたらよいのか？高知での自立生活とは？

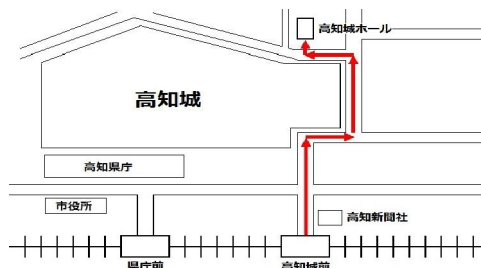
一緒に考えてみませんか？

2013年2月16日（土）

14:15～16:45

高知城ホール 2階大会議室

高知県高知市丸ノ内2丁目1-10



主催 介護保障を考える弁護士と障害者の会全国ネット
お問い合わせ先 088-879-0217（高知事務局）